

第60回国民体育大会剣道競技結果

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

30

(成年女子)

平成17年10月26日(水)		第13試合		1回戦		2回戦		準決勝戦		3位決定戦		決勝戦	
主審	都道府県	順	先鋒	中堅		大将		勝者数	総本数	勝敗			
茂田敏夫	京都	氏名	杉本	池田		豊田		2	2				
		試合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回		1 反相 2 則殺 3 回回							
		経過	3 延長 反相 2 則殺 1 1回回	3 延長 反相 2 則殺 1 1回回		3 延長 反相 2 則殺 1 1回回							
副審	都道府県	氏名	鬼澤	松尾		山田		1	1	×			
野口慎一郎 大嶽將文	広島	経過	3 延長 反相 2 則殺 1 1回回	3 延長 反相 2 則殺 1 1回回		3 延長 反相 2 則殺 1 1回回							
		氏名	鬼澤	松尾		山田							
		時間	7分 49秒	4分 34秒		12分 00秒							

決勝を懸け、京都対広島の一戦。先鋒戦、序盤は広島杉本は中心を攻めてからの打突。一方、広島鬼澤は遠間からの打突で攻撃するが決定打を奪うことができなかった、終盤は今一つ思い切った技が出ないまま延長戦に。延長戦でも決め手のないまま試合が進む。最後は、両者とも鏢競り合いから引き面を打つが、京都杉本の引き面が紙一重の差で一本となる。中堅戦も決め手のないまま延長戦へ。数合後、広島松尾は気を緩めることなく面の打ち合いから、さらに切れのよい跳び込み面を決め、五分に戻す。大将戦も今一つ思い切った技が出ないまま延長戦へ。延長戦でも相手の出方を探るように間合の攻防が続く。京都豊田は、鏢競り合いから相手の気の緩んだところをのがさず引き面を決めた。京都が決勝へ進出した。集中力の差が勝負の分かれ目となった試合であった。